

令和6年度 学校教育目標

千早赤阪村立中学校

学校教育目標
○たしかな学力をつける
○ゆたかな心を養う
○すこやかな体を育てる

めざす学校像 豊かな自然と少人数指導でのびのびと過ごせる学校

めざす生徒像 思いやりの心を持ち、探求心と表現する意欲のある生徒

めざす教師像 生徒とふれあい、前向きで健全に生徒を導く教師

今年度重点目標

昨年度より継続し、それぞれ昨年度よりもしっかりと取り組みを進める

「わかりやすい授業で学力向上に取り組む」

今年度の重点目標は、昨年度に引き続き「わかりやすい授業」。
学校教育アンケートでも、授業がわかりやすいという項目は、保護者・生徒ともに低い値であった。授業改善を進めることで、生徒が自ら学びに向かえるようになれば学力向上につながると考え、「わかりやすい授業」を心がけて取り組む。
その為に、千赤スタダードを徹底するとともに、授業の「めあて」「ふりかえり」を確実に入れて学びを深める授業を行う。そのような授業を実施することで、学力向上を目指し、テストの点数が向上することも目指す。

「支援教育の充実をすすめる」

支援学級、通級指導教室それぞれでの抜き出し授業を進めていく。その為に、学校全体で支援教育に取り組んでいく。また、教職員の理解が進むように研修を実施し、すべての生徒に対して、支援教育的視点をふまえたわかりやすい授業をめざす。

「道徳教育の発表に向けて研究を深める」

令和7年度大阪府中学校道徳教育研究会の近畿大会発表において、学校全体で道徳教育の充実に向けて取り組む。今年度は、道徳の研究授業を実施して、校内で議論をして学校全体での道徳の授業力を養う。また、指導してもらえる講師等を招聘し研究を深められるようにして、取り組みについても記録していく。